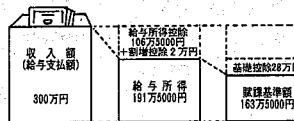


賦課基準額の計算例

加入者ごとに賦課基準額を求め、合算したもののが、世帯当たりの賦課基準額となります。

■給与所得 (給与収入額300万円の場合)



■営業所得の場合 (営業所得100万円、専従者給与がある場合)



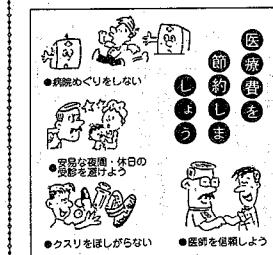
国民健康保険料の計算例

右上の表に掲げた例は、国民健康保険に4人加入している場合で、昭和62年中の4人の合計所得が191万5000円、63年度の固定資産税額が3万円といふ世帯のものです。それゆえ決められた料率をかけ、均等割と平等割を合計して出てきた年間の保険料が28万257円、この額の100円未満の端数を切り捨てた28万200円が納入金額となります。さらに、4月から6月の3か月で、6万6000円納めていますので、この額を差し引いた残りの21万4200円を9か月で割ったものが、精算後の月額保険料となります(月額で100円未満の端数は7月分に合算します)。

なお、保険料についてのくわしいことは、市役所保健課課長付係(窓口①番電話24-2111内線137~139)へお問い合わせください。

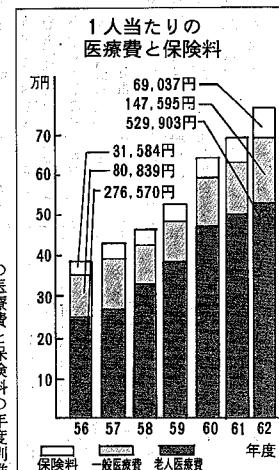
国民健康保険料算定の明細

区分	賦課基準	料率	算出額
所得割	円 1,635,000	10.98 100	⑦ 円 179,523
資産割	円 30,000	35.78 100	⑧ 円 10,734
均等割	人 4	17,000 円	⑨ 円 68,000
平等割	1世帯当たり	22,000 円	⑩ 円 22,000
算出年額	条例による減額 ⑦+⑧+⑨+⑩	限度 超過額	異動による 調整額
	均等割分 ⑨	平等割分 ⑩	
⑪ 円 280,257	⑫ 円 280,200円	⑬ 円 66,000	⑭ 円 214,200
納入年額	前月までに納入すべき額 ⑪-⑫	差引納入額 ⑬-⑭	精算後の納入額 7月 8月からの月額 ⑭-⑮
⑮ 円 280,200円	⑯ 円 66,000	⑰ 円 214,200	⑱ 円 23,800
⑯ 円 280,200円	⑯ 円 66,000	⑰ 円 214,200	⑱ 円 23,800



保険料負担の増加は

右のグラフは、一人当たり



の医療費と保険料の年別推移を表したもので、昭和62年よりの年間の保険料と一般医療費、老人医療費を示す。十二年度の医療費は、老人一人当たりで約53万3千円、また、老人を除く一般医療費(退職者等医療費を含む)は、約18万8千円となります。これを合わせた一人当たりの医療費は、県内二十市の中でも最も多くなっています。

医療費が伸びるということです。は、皆さんから納めていただいていることです。

保険料も、それに応じて増えていくということです。

該当者は届出を

該当者は届出を

保険料の口座振替を希望される人は、市内の金融機関で手続きをしてください。手続きには、預金通帳と印鑑、そして保険証または領収書が必要になります。

お買物、ご用命は市内で

保険制度に該当する人は二割負担となります。ただし、医療を受けたときは、本人の一部負担割合が、一般国民健康保険では三割負担、退職者等医療制度に該当する人は二割負担となります。

被用者年金制度の老齢(退職)年金の受給者で、年金の加入期間が二十年以上、また四十歳以後の期間が十年以上上の人が(国民年金は、対象にならないません)。

なお、退職者等医療制度に該当する人の保険証は、同一加入者とは、別に交付されますが、保険料は同じように計算されます。

受け取るときは、本人の一部負担割合が、一般国民健康保険では三割負担、退職者等医療制度に該当する人は二割負担となります。

保険料の減免制度が実施されています。この制度に該当する人は、次のすべての要件を満たす人とその家族です。国民健康保険に加入している人

区分	説明	62年度	63年度
所得割	国保加入者の前年中の収入に応じて計算されます	10.98 100	10.98 100
資産割	国保加入者の資産に応じて計算されます	35.78 100	35.78 100
均等割	国保に加入した人数に応じて一人いくらという計算がされます	17,200円	17,000円
平等割	所得に関係なく、どの世帯にも同じ額を納めていただくもの	22,090円	22,000円

*ここでいう所得(賦課基準額)算定にあたっては、住民税と異なり、所得控除のうち、基礎控除以外の各種控除(配偶者、扶養、老年者、医療費、社会保険料控除など)は適用されません。

また、譲渡所得に対する特別控除も適用されません。

引き上げに歴史的な黒字が見込まれるときには、年間で大幅な料率の引き上げを行ってきました。しかし、医療費の増大に伴い、過去3年間、大額な料率の引き上げを行ってきました。しかしながら、保険料の中でも均等割や平等割の料率が決まりました。

今年度は、国民健康保険財政の実質的な黒字が見込まれるため、保険料の料率を据え置くことが決まりました。

料率によって、仮料金として暫定保険料を賦課していました。七月以降は、「精算賦課」(今年度の保険料)になります。この四月から六月末までは、前年度の保険料によって、仮料金として暫定保険料を賦課していました。七月以降は、「精算賦課」(今年度の保険料)になります。

精算賦課による月額保険料は、三ヶ月間の暫定保険料を算出するため、保険料の料率を据え置くことになります。

保険料は、世帯主が納入義務者となります。保険料は、世帯主が国民健康保険に加入していないときでも、世帯主が納入義務者となります。したがって、世帯主の名前で納付書が出ることになります。

各世帯の保険料は、一括して算出されますので、加入者が何人いても、世帯ごとに納付額が決まります。

所得が少ない世帯には、所得が少ないと、保険料が減らされます。軽減される額や条件などは、右下の表のとおりです。

なお、この軽減は、所得の範囲で行なわれますので、加入者が何人いても、世帯ごとに納付額が決まります。

会社を辞められたときや、国民健康保険以外の健康保険の資格がなくなったとき、または任意継続の資格がなくなつたときは、必ず国民健康保険に加入しなければならないことがあります。届出が遅れたときでも、保険料は、さかのぼって賦課されます。

会社を辞められたときや、保険料が値上がりせたりして、保険料が値下げせられたりして、保険料の支払いができなくなつたり、医療費の支払いができないことになります。

機関から請求された医療費の支払いができないこと、保険料が値下げせられたりして、このようなことを防ぐため、保険料を必ず納期までに納めることになっています。届出が遅れたときでも、保険料は、めまとい、納められないので、保険料を必ず納期までに納めます。もし、事情があつたときは、その保険証を持参してください。

番の窓口で行なっています。手続きには、離職したことを証明する書類、または国民健康保険以外の健康保険の資格がなくなった日の明記された保険証と印鑑が必要です。

なお、ご家族すでに国民健康保険に加入している人がいるときは、その保険証を持参してください。

国民健康保険料

63年度の料率は据え置きに

保険料の料率引き上げに歴史的

度の保険料によって、仮料金として暫定保険料を賦課していました。

前年年中の所得が28万円以下の市役所保健課課長付係でも、所得の照会を行なっています。

申告がないと該当しません。

前年年中の所得が28万円以下の市役所保健課課長付係でも、所得の照会を行なっています。

前年年中の所得が28万円以下の市役所保健課課長付係でも、所得の照会を行なっています。

前年年中の所得が28万円以下の市役所保健課課長付係でも、所得の照会を行なっています。

前年年中の所得が28万円以下の市役所保健課課長付係でも、所得の照会を行なっています。

保険料の軽減

■前年年中の所得が28万円以下の世帯 軽減率6割 加入者1人につき 10,200円 世帯当たり 13,200円

■前年年中の所得が、世帯主については28万円、他の世帯員については21万円ずつ引いていくと、所得がゼロになる世帯 軽減率4割 加入者1人につき 6,800円 世帯当たり 8,800円

お買物、ご用命は市内で

新製品好評発売

日本海名産 甘えびパイ

日本海でとれた新鮮な甘えびをパイに折込んだ風味かなパイのお菓子です。カルシウムのたっぷり入ったパリッとした日本海の風味をご賞味下さい。

登録商標 北臼小僧 にいつ オーナカヤ 本町2 22-0112

靴なら 何でも揃うイザワ

お買物、ご用命は市内で

靴なら 何でも揃うイザワ

新潟県新潟市本町3丁目3053-17

TEL 0250-22-2011

◆営業時間 AM11:00~PM7:00 ◆休日 日曜・祭日

*新潟商工会議所となり